

令和04年度 第1回 三田警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年06月13日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所	三田警察署 講堂	出席者	協議会委員 7名 署長ほか 3名
------	----------	-----	---------------------

内容

会議に先立ち、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 前回会議で出された意見等に対する取組結果
 - (1) 「ふれあいポリス」が町会の要望に直ちに対応してくれた。今後も継続した活動をお願いしたい。」との意見について、ふれあいポリスによる登下校時における学童警戒、高齢者に対する防犯講話、町会との合同パトロールの実施状況を説明した。
 - (2) 「歩道や、横断歩道を通行する自転車に対し継続して、歩行者保護意識を啓発していただきたい。」との意見について、地域交通安全活動推進委員との自転車ストップ作戦の状況について説明した。
 - (3) 「慶応仲通り商店街は、幅員が狭く進入した車両が、立ち往生してしまうことがある。」との意見について、慶応仲通り商店街での道路規制状況について説明した。
 - (4) 「振り込め詐欺が身近で発生していることを注意喚起するために、マンションや店舗、公共施設の入口等の人の目につきやすい場所に注意喚起のステッカー等を貼付すると良いと思う。」との意見について、都営浅草線三田駅に依頼して実施した「STOP! ATMでの携帯電話」のポスターを掲示した状況、管内マンション、学校その他公共交通機関におけるポスター掲示、デジタルサイネージでの広報実施状況について説明した。
 - (5) 「金融機関との連携による特殊詐欺対策を継続していただきたい。」との意見について、年金支給日における警察官の立ち寄り警戒の実施状況及び金融機関からのホットラインにより詐欺被害を未然に防止した事案2件について説明した。
 - (6) 「震災発生後、避難所において犯罪発生が予想されるが、警察官が避難所に立ち寄り警戒等をするシミュレーションを作成し、地域防災協議会へアドバイスしていただきたい。」との意見について、大規模災害発生時の警察の対応及び警視庁きずな隊の熊本地震の際の活動状況について説明した。
- 2 地域住民の期待と信頼に応える地域活動
 - (1) 「地域安全の日」キャンペーンの継続実施
 - (2) 新学期、新年度におけるパトロール活動の強化
- 3 新学期における通学路をはじめとした子供の安全確保
 - (1) 令和4年4月末までの交通人身事故発生件数 51件（前年同期比 - 1件）
 - (2) 令和4年4月末までの交通事故負傷者数 53名（前年同期比 - 6名）
 - (3) 通学路を含む交差点における横断歩行者妨害違反の取締り
 - (4) 子供や高齢者に対する安全な横断方法の指導教養
- 4 特殊詐欺被害防止対策
 - (1) 令和4年5月末までの指定重点犯罪の発生状況 12件（前年同期比 + 5件）
 - (2) 令和4年5月末までの特殊詐欺被害発生状況 7件（前年同期比 + 3件）
 - (3) 特殊詐欺被害防止月間の実施状況
 - (4) 管内学校における不審者対応訓練の実施状況
- 5 震災・テロ対策等の推進
 - (1) 救出救助訓練の実施による災害対応能力の向上
 - (2) 地下鉄職員と実施したテロ対処合同訓練の実施状況
 - (3) 上皇皇后陛下葉山御用邸行幸啓警衛警備
 - (4) 日米豪印首脳会合に伴う警護警備
- 6 刑事組織犯罪対策課の推進状況

暴力団対策課、国際犯罪対策課との共同捜査本部によるポーカー賭博店2店舗の同時摘発

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 取締り活動ガイドラインの見直しについて
管内の交通事情の変化等を踏まえ、現行の取締り活動ガイドラインを見直し、新

- たに策定する旨について説明した。
- (2) 地域住民の期待と信頼に応える地域活動
 - ア 「ふれあいポリス」による活動
 - イ 「地域安全の日」キャンペーンの継続実施
 - ウ 夏休み期間中におけるパトロール活動の強化
 - (3) 夏季における各種交通事故防止
 - ア 子供や高齢者を始めとした歩行者の安全確保
 - イ ペダル付電動自転車や電動キックボードの指導取締り
 - (4) 特殊詐欺被害防止対策
 - ア STOP! ATMでの携帯電話禁止
 - イ 無人ATMへの警戒対策
 - ウ 電話に出ないための対策
 - エ 金融機関対策
 - オ 広報車両による抑止対策
 - (5) 震災・テロ対策等の推進
 - ア 救出救助訓練の実施による災害対応能力の向上
 - イ パートナーシップ参画団体とのテロ防止対策の推進
- 2 警察署協議会からの意見要望等
- (1) 取締り活動ガイドラインの見直しについて

港区芝1丁目周辺で、建設工事関係者が通勤に使用する二輪車の路上駐車が多いので、対策を検討してほしい。
 - (2) 地域住民の期待と信頼に応える地域活動

警察官の姿を見ると安心するので今後も継続してパトロールをお願いしたい。
 - (3) 夏季における各種交通事故防止
 - ア 非常にスピードを出す電動アシスト自転車を見掛けるようになった。歩行者の立場から、危険に感じるので交通安全指導及び取締りをお願いしたい。
 - イ 三田通りの三田2丁目交差点付近では、慶應大学の試験日等に通学のための学生が滞留し、徒歩や自転車で田町駅方向へ通行しにくいので、対策をお願いしたい。
 - ウ 田町駅から芝浜小学校へ向かう通学路上の横断歩道に信号機がついていないので、児童が交通事故に遭わないか心配である。
 - (4) 特殊詐欺被害防止対策
 - ア 警察署前の掲示板には、交通事故件数が掲示されているが、特殊詐欺被害の件数も掲示すれば、特殊詐欺が身近でも発生していることが分かり、良い啓発になるのではないか。
 - イ 年金支給日に実施している立ち寄り警戒時に、特殊詐欺被害の発生状況について、資料配布等情報提供してはどうか。
 - (5) 震災・テロ対策等の推進

警視庁きずな隊というのがあることを知った。他の県の被災地に警視庁の人が来てくれれば被災者は安心感を持つと思う。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第4回 三田警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年03月16日 午後03時00分～午後04時30分

開催場所 三田警察署 講堂
出席者 協議会委員 6名
署長ほか 2名

内容

[業務説明]

- 1 前回会議で出された意見等に対する取組結果
 - (1) 「今後も制服警察官のパトロールの強化をお願いしたい。」との意見について、地域住民の安心安全と不審者が歩きにくい街づくり目指した「見せる」パトロール状況を説明した。
 - (2) 「9110警察相談ダイヤルの利用促進をお願いしたい。」との意見について、1月11日に実施した110番の日のキャンペーンについて説明した。
 - (3) 「飲酒運転の取締り、広報啓発活動をお願いしたい。」「宅配業者の自転車への指導をお願いしたい。」との意見について、配達員などの自転車利用者に対して実施した自転車ストップ作戦について説明した。
 - (4) 「芝浦小学校近隣の旧海岸通りは、歩道が狭く児童が信号待ち等で滞留しているところを、自転車が通過して危ないので対策をお願いしたい。」との意見について、交通課員による芝浦四丁目交差点における交通整理状況を説明した。
 - (5) 「特殊詐欺被害防止対策について、今後も、金融機関と警察との連携をお願いしたい。」との意見について、12月15日に管内金融機関で実施した管理者対策、防犯キャンペーンについて説明した。
 - (6) 「病院の待合室等、高齢者が集まりやすい場所への、特殊詐欺被害防止対策ポスターの掲示」との意見について、管内大規模病院でのポスター掲示状況を説明した。
 - (7) 「気候変動により、大雨等の災害が増えてきているので、今後も、町会等と警察との合同災害訓練をお願いしたい。」との意見について、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、町内会等との防災訓練は中止や延期となった旨を説明し、隣接署や本部主管課等との合同訓練の実施状況を説明した。
 - (8) 「児童虐待防止の広報啓発活動をしていただきたい。」との意見について、防災展等の機会を利用した児童虐待防止に関する広報啓発活動の実施について説明した。
 - (9) 「三田警察署は、夜間、庁舎が暗くて目立たない。」との意見について、節電のために点灯していなかった外灯ポール照明の点灯、外灯の電球色から昼光色への取替え、会計係員自作のイルミネーションについて説明した。
- 2 地域住民の期待と信頼に応える地域活動
 - (1) 「地域安全の日」キャンペーンの継続実施
 - (2) 「ふれあいポリス」による活動
 - (3) 年始におけるパトロール活動（スタートダッシュ作戦）
- 3 新年度に向けた重大交通事故防止対策の推進
 - (1) 令和3年交通事故発生件数 151件（前年比+15件）
 - (2) 交通死亡事故の発生
 - (3) 令和3年交通事故負傷者数 173名（前年比+15名）
 - (4) 子供と高齢者等の歩行者保護意識の醸成
 - (5) 二輪車、自転車利用者に対する安全教育等の推進
 - (6) 箱根駅伝、東京マラソンにおける交通・警備対策
- 4 特殊詐欺被害防止対策
 - (1) 令和3年指定重点犯罪の発生状況 20件（前年比-6件）
 - (2) 令和3年特殊詐欺被害発生状況 12件（前年比+6件）
 - (3) 港区民に対する特殊詐欺被害防止講話の実施
- 5 震災警備対策の推進

防災とボランティア週間における各種訓練・広報啓発活動の実施
- 6 刑事組織犯罪対策課の推進状況

組織犯罪対策第四課との共同捜査本部によるポーカー賭博店の摘発ほか各種事件の発生及び検挙状況

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 地域住民の期待と信頼に応える地域活動
 - ア 「地域安全の日」キャンペーンの継続実施
 - イ 「ふれあいポリス」による活動
 - ウ 新学期、新年度におけるパトロールの強化
 - (2) 新学期における通学路をはじめとした子供の安全確保
 - ア 通学路を含む交差点における横断歩行者妨害違反の取締り
 - イ 子供や高齢者に対する安全な横断方法の指導教養
 - (3) 特殊詐欺被害防止対策
 - ア ストップ！ＡＴＭでの携帯電話
 - イ 無人ＡＴＭ警戒
 - ウ 犯人からの電話に出ないための対策
 - エ 金融機関対策
 - オ 広報用車両による抑止対策
 - (4) 震災・テロ警備対策の推進
 - ア 救出救助訓練の実施による災害対応能力の向上
 - イ パートナーシップ参画団体とのテロ防止対策の推進
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 地域住民の期待と信頼に応える地域活動

「ふれあいポリス」が町会の要望に直ちに対応してくれた。今後も継続をお願いしたい。
 - (2) 新学期における通学路をはじめとした子供の安全確保
 - ア 歩道、横断歩道を通行する自転車に対し継続して、歩行者保護意識を啓発していただきたい。（自転車利用者としては、自転車ナビライン上に駐車車両があり、これを追い越す際に車道通行が危険で走行しにくいことがある。）
 - イ 電動キックボードは、規制緩和の動きはあるが、各種対策を講じてもらいたい。
 - ウ 慶応中通り商店街は幅員が狭く、進入した車両が立ち往生してしまうことがある。
 - (3) 特殊詐欺被害防止対策
 - ア 振り込め詐欺が身近で発生していることを注意喚起するために、マンションや店舗、公共施設の入口等の人の目に付きやすい場所に注意喚起のステッカー等を貼付すると良いと思う。
 - イ 金融機関との連携による特殊詐欺対策を継続していただきたい。
 - (4) 震災・テロ警備対策の推進

震災発生後、避難所において犯罪発生が予想されるが、警察官が避難所に立ち寄り警戒等をするシミュレーションを作成し、地域防災協議会へアドバイスしていただきたい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第3回 三田警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年12月13日 午後03時00分～午後04時30分

開催場所	三田警察署 会議室	出席者	協議会委員 7名 署長ほか 2名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

- 1 前回会議で出された意見等に対する取組結果
 - (1) 「コロナ禍で人通りが少なく怖いので、警察官によるパトロール強化をお願いしたい。」との意見について、パトロールを強化するとともに、不審者発見時にスムーズに職務質問へ移行できるよう、若手警察官を対象にした職務質問技能向上訓練の実施状況を説明した。
 - (2) 「歩道を通行している電動キックボードの対策をお願いしたい。」との意見について、電動キックボードの取締り状況、自転車等の軽車両に対する歩道走行時の指導状況を説明した。
 - (3) 「金融機関の職員だけでは、特殊詐欺対策は難しいので今後も警察との連携をお願いしたい。」との意見について、年金支給日における警部以上の幹部による金融機関対策及び金融機関と生活安全課とのホットラインによる特殊詐欺被害の未然防止状況を説明した。
 - (4) 「町会、港区等との合同での防災訓練をお願いしたい。」との意見について、9月30日に緊急事態宣言が解除された後も、感染防止の観点から町会、自治体との合同訓練については、まだ実施が難しい状況が続いている旨を説明し、近隣警察署と解体現場を利用した救出救助訓練の実施状況を説明した。
- 2 地域住民の期待と信頼に応える地域活動
 - (1) 「地域安全の日」キャンペーンの継続実施
 - (2) 「ふれあいポリス」による活動状況
- 3 歳末期に向けた交通事故防止対策
 - (1) 交通人身事故発生件数 122件(令和3年10月末まで)
 - (2) 交通死亡事故発生件数
令和元年10月20日から2年間「交通死亡事故0の日」を達成
 - (3) 歩行者に対する保護意識の醸成のための各種取組
 - (4) 飲酒運転撲滅に向けた取組
- 4 特殊詐欺被害防止対策
 - (1) 指定重点犯罪の発生状況 19件(令和3年10月末まで)
 - (2) 特殊詐欺被害発生件数 12件(令和3年10月末まで)
 - (3) 全国地域安全運動における特殊詐欺被害防止キャンペーンの実施状況
- 5 災害警備対策の推進

チェーンソーによる倒木の切断訓練、水難訓練等の実施状況

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 地域住民の期待と信頼に応える地域活動
 - ア 「地域安全の日」キャンペーンの継続実施
 - イ 「ふれあいポリス」による活動
 - ウ 年始におけるパトロール活動の強化
 - エ 「ふれあい連絡協議会」の再開
 - (2) 新年度に向けた重大交通事故防止対策の推進
 - ア 子供と高齢者等の歩行者保護意識の醸成
 - イ 二輪車、自転車利用者に対する安全教育等の推進
 - (3) 特殊詐欺被害防止対策
 - ア STOP! ATMでの携帯電話禁止
 - イ 無人ATMへの警戒対策
 - ウ 電話に出ないための対策
 - エ 金融機関対策
 - オ 広報車両による抑止対策
 - (4) 震災警備対策の推進
 - ア 防災とボランティア週間における各種訓練・広報啓発活動の実施

- イ 管内ハザードマップの見直しと更新
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 地域住民の期待と信頼に応える地域活動
 - ア 制服警察官が、自転車でパトロールをしているのを見て安心した。今後もパトロールの強化をお願いしたい。
 - イ 警察業務は、幅広く110番件数も多いため、相談事の際は 9110警察相談ダイヤルの利用促進をお願いしたい。
 - (2) 新年度に向けた重大交通事故防止対策の推進
 - ア コロナが落ち着き、飲酒した人が自転車を押しているのを見つけたため、交通事故防止の観点から、自転車の飲酒運転の取締り、広報啓発活動をお願いしたい。
 - イ 宅配業者の自転車が、乱暴な運転をしているので指導をお願いしたい。
 - ウ 芝浦小学校近隣の旧海岸通りは、歩道が狭く児童が信号待ち等で滞留しているところを、自転車が通過して危ないので対策をお願いしたい。
 - (3) 特殊詐欺被害防止対策
 - ア 今後も、金融機関と警察との連携をお願いしたい。
 - イ 病院の待合室等、高齢者が集まりやすい場所に対して特殊詐欺被害防止対策としてポスターの掲示等を依頼してはどうか。
 - (4) 震災警備対策の推進
 - イ 気候変動により、大雨等の災害が増えてきているので、今後も、町会等と警察との合同災害訓練をお願いしたい。

[その他の意見要望等]

- 1 児童虐待防止の広報啓発活動をしていただきたい。
- 2 三田警察署は、夜間、庁舎が暗くて目立たない。

その他

開催日時 令和03年09月06日 午後03時00分～午後04時10分

開催場所 三田警察署 講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 2名

内容

[業務説明]

- 1 前回会議で出された意見に対する取組結果
 - (1) 自転車の安全利用と事故防止対策
 - ア 「自転車ストップ作戦を三田通りの三田二丁目交差点付近で実施していただきたい。」との意見について、同所での自転車ストップ作戦の状況を説明した。
 - イ 「自転車通行禁止の芝浦運河沿い遊歩道を通行する自転車利用者に対して、遊歩道管理者と協力して指導警告していただきたい。」との意見について、港区芝浦支所と共同して、自転車の通行禁止を強く働き掛けるとともに、訴求力の強い案内看板を取り付けていく予定である旨を説明した。
 - ウ 「自転車シェアリングサービスの赤色の電動アシスト付自転車を利用しているデリバリー業者の運転マナーを向上させていただきたい。」との意見について、本年7月末までの自転車利用者に対する取締りと指導警告状況を説明した。
 - (2) 歩行者等の交通事故防止対策
 - 「危険な乗り方をしている電動キックボード利用者に、指導警告していただきたい。」との意見について、街頭でのチラシ配布等の啓発活動状況を説明した。
 - (3) 特殊詐欺被害防止対策
 - 「年少者が祖父母に対して、注意喚起するような活動をしていただきたい。」との意見について、小学生がその祖父母に渡すための「おじいちゃん・おばあちゃんへの手紙」を作成し、管内の小学校で配付した旨を説明した。
 - (4) 三田パートナーシップとのキャンペーン・合同パトロール
 - 官民一体の協力体制を継続していただきたいとの意見について、管内企業・地域住民の協力の下、東京2020大会警備を完遂した旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 地域住民の皆様の期待と信頼に応える地域活動
 - ア 「地域安全の日」キャンペーンの継続実施
 - イ 「ふれあいポリス」による活動
 - ウ 年末に向けたパトロール活動の強化
 - (2) 歳末期に向けた交通事故防止対策の推進
 - ア 歩行者、自転車利用者等に対する保護意識の醸成
 - イ 創意工夫を凝らした飲酒運転取締り
 - (3) 特殊詐欺被害防止対策
 - ア STOP! ATMでの携帯電話禁止
 - イ 車両による抑止対策
 - ウ 無人ATM緊急対策
 - エ 電話に出ないための対策
 - オ 金融機関対策
 - (4) 災害警備対策の推進
 - ア 管内の災害危険箇所の再点検
 - イ 三田パートナーシップとの合同訓練
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 地域住民の期待と信頼に応える地域活動
 - コロナ禍で人通りが少なく怖いので、警察官によるパトロール強化をお願いしたい。
 - (2) 歳末期に向けた重大交通事故防止対策の推進
 - 歩道を通行する、電動キックボードの対策をお願いしたい。
 - (3) 特殊詐欺被害防止対策
 - 金融機関の職員だけでは、特殊詐欺対策は難しいので今後も警察との連携をお願いしたい。
 - (4) 災害警備対策の推進
 - 町会、港区等との合同での防災訓練をお願いしたい。

[その他の意見要望等]
なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第1回 三田警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年06月10日 午後03時00分～午後04時40分

開催場所 三田警察署 講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、会長・副会長の互選を行った。また、交通課長の同席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 前回の意見に対する取組結果
 - (1) 自転車の交通マナー指導
 - 前回の警察署協議会において、自転車利用者に対して
 - ・ 歩道を通る際には、速度を出さないように指導してほしい
 - ・ 子供を前後に乗車させて運転する保護者の運転マナーが悪いので、指導、啓発してほしい
 - との意見があったことから三田警察署として
 - ・ 自転車ストップ作戦
 - ・ 自転車安全利用TOKYOキャンペーン(5月1日～5月31日)を実施し、
 - ・ 基本的な交通ルールの周知と遵守の徹底を図る交通安全教育・広報啓発
 - ・ 街頭における指導取締り活動を推進した取組結果について説明した。
 - (2) 地域住民の期待と信頼に応える地域活動
 - (1) 「地域安全の日」キャンペーンを利用した広報活動
 - (2) ふれあいポリスによる活動
 - (3) 交通事故抑止対策
 - (1) 交通人身事故発生件数 52件(令和3年1月から4月末まで)
 - (2) 交通死亡事故発生件数
令和元年10月20日から「交通死亡事故0の日」を継続中
 - (3) 子供に対する交通事故防止対策
 - (4) 二輪車に対する交通事故防止対策
 - 4 特殊詐欺・侵入窃盗被害防止対策
 - (1) 指定重点犯罪の発生状況 7件(令和3年1月から5月末まで)
 - (2) 特殊詐欺被害発生件数 4件(令和3年1月から5月末まで)
 - (3) 車両による抑止対策、無人ATM緊急対策、電話に出ないための対策、金融機関対策
 - 5 東京2020大会に向けたテロ防止対策
 - 6 芝浦4丁目コンビ二強盗の検挙

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 地域住民の期待と信頼に応える地域活動
 - ア 「地域安全の日」キャンペーンの継続実施
 - イ 「ふれあいポリス」による活動
 - (2) 各種交通事故防止対策の推進
 - ア 歩行者等の交通事故防止対策
 - イ 自転車の安全利用と事故防止対策
 - (3) 特殊詐欺被害防止対策
 - ア 車両による抑止対策
 - イ 無人ATM緊急対策
 - ウ 電話に出ないための対策
 - エ 金融機関対策
 - (4) 東京2020大会に向けたテロ防止対策
 - ア 不審者対応の合同訓練
 - イ 三田パートナーシップとのキャンペーン・合同パトロール
 - (5) 交通取締り指針の見直し
 - ア 駐車監視員活動ガイドライン
 - (ア) 最重点路線
第一京浜(国道15号)
 - (イ) 重点路線

- 桜田通り（国道1号）、地蔵通り、伊皿子通り、なぎさ通り、ゆりかもめ路線下周辺
- (ウ) 最重点地域
第一京浜周辺（国道15号）、芝2丁目、芝4丁目、芝5丁目、芝浦3丁目
- (エ) 重点地域
桜田通り（国道1号）周辺、三田1丁目、芝3丁目、芝浦2丁目、芝浦4丁目
ゆりかもめ路線下周辺
- イ 速度取締りの指針
重点路線 国道1号等、国道15号、国道130号、海岸通り、旧海岸通り、谷町志田町線、都道481号線
- 2 警察署協議会からの意見要望等
署長等からの説明のとおり取り組んでいただいた上で4点お願いしたい。
- (1) 自転車の安全利用と事故防止対策
- ア 自転車ストップ作戦を三田通りの慶應大学付近（三田二丁目交差点付近）で実施していただきたい。
- イ 自転車通行禁止の芝浦運河沿い遊歩道を通行する自転車利用者に対して、遊歩道管理者と協力して指導警告をして、通行しないようにしていただきたい。
- ウ 自転車シェアリングサービスの赤色の電動アシスト付自転車を利用しているデリバリー業者の運転マナーを向上させていただきたい。
- (2) 歩行者等の交通事故防止対策
電動キックボードに親子が二人乗り乗車するなど、危険な乗り方をしているので、電動キックボードの乗車方法について、指導警告していただきたい。
- (3) 特殊詐欺被害防止対策
高齢者は、孫の言うことならよく聞いてくれることから、年少者に対する交通安全教室等で祖父母に対して注意喚起するような広報啓蒙活動をしていただきたい。
- (4) 三田パートナーシップとのキャンペーン・合同パトロール
官民一体の協力体制を継続し、パートナーを探していただきたい。
- [その他の意見要望等]
なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和02年度 第2回 三田警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年01月26日 午後03時00分～午後04時30分

開催場所 三田警察署 講堂
出席者 協議会委員 6名
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 交通違反取締指針について
重大交通事故を抑止する目的として、重点的に速度違反取締りやパトロールを実施する路線等について説明した。
- 2 地域課の活動結果
ふれあい連絡活動について説明した。
 - (1) ふれあいポリスによる地域活動
 - (2) ふれあい連絡協議会の実施
- 3 交通課の活動結果
交通事故防止対策について説明した。
 - (1) 令和2年当署の交通人身事故発生件数、負傷者数、当事者別内訳、交通死亡事故0達成
 - (2) 高齢者に対する交通事故防止対策
 - ア 高齢者宅訪問
 - イ 街頭キャンペーン
 - (3) 二輪車と自転車に対する交通事故対策
 - ア 二輪車、自転車ストップ作戦の実施
 - イ サンデーバイクスクールの実施
 - (4) レインボーブリッジにおける重大交通事故防止対策結果
- 4 生活安全課の活動結果
特殊詐欺・侵入窃盗防止対策について説明した。
 - (1) 令和2年指定重点犯罪の発生状況
 - (2) 令和2年特殊詐欺被害状況、被害手口の内訳、都内の特殊詐欺被害状況
- 5 警備課の活動結果
上皇、上皇后陛下行幸啓に伴う警衛について説明した。
- 6 刑事組織犯罪対策課の活動結果
飲食店に侵入し、現金を窃取した事件の逮捕事案等について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 地域住民の期待と信頼に応える地域活動
 - ア 「地域安全の日」キャンペーンを利用した110番、9110の利用方法、特殊詐欺防止対策、犯罪被害者支援等の広報活動
 - イ ふれあいポリスによる町内会との合同夜間パトロール、清掃活動
 - (2) 交通事故防止対策
 - ア 保育園、小学校で実施する交通安全教室等の継続による子どもに対する交通事故防止対策
 - イ 二輪車、自転車ストップ作戦の継続、サンデーバイクスクールの開催等による二輪車と自転車に対する交通事故防止対策
 - (3) 特殊詐欺・侵入窃盗被害防止対策
 - ア 地域にアポ電が入った場合に、車両を利用して被害防止のための広報を実施する抑止対策
 - イ 地域にアポ電が入った場合に、警察官を無人ATMに配置する緊急対策
 - ウ 迷惑電話防止機能付電話機の普及促進による電話に出ないための対策
 - (4) 東京2020大会に向けたテロ防止対策
 - ア 不審者対応の合同訓練
 - イ 三田パートナーシップとのキャンペーン・合同パトロール
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 地域住民の期待と信頼に応える地域活動
 - ア 「地域安全の日」キャンペーンを今後も継続していただきたい。

イ すでに地域の有名人となっている「ふれあいポリス」の活動を今後も継続していただきたい。

(2) 交通事故防止対策

ア 子どもに対する交通事故防止対策

(ア) 交通事故になりそうな横断歩道での子どもの飛び出しを目撃したので、今後も交通安全教室、交通指導を継続していただきたい。

(イ) 赤羽小学校前、三田二丁目交差点で白バイが赤色灯を点けて停車してるのを見掛けたが、交通事故の抑止に繋がるので、今後も継続していただきたい。

イ 二輪車と自転車に対する交通事故防止対策

(ア) 慶應大学生の通学時間帯は、三田通りの歩行者の交通量は多く、歩道を通る自転車の速度は遅いが、通学時間が終わり交通量が少なくなると、自転車の速度が速くなり危険である。自転車で歩道を通る際には、速度を出さないように指導、啓発活動をしてほしい。

(イ) 子どもを自転車の前後に乗車させて運転する保護者の運転マナーが悪いので指導、啓発活動をしてほしい。

(3) 特殊詐欺・侵入窃盗被害防止対策

今後も、車両による抑止対策、無人ATM緊急対策、電話に出ないための対策を継続していただきたい。

(4) 東京2020大会に向けたテロ防止対策

今後も、不審者対応の合同訓練、三田パートナーシップとのキャンペーン・合同パトロールを継続していただきたい。

[その他の意見要望等]

1 委員から「不審者が、自宅ドアの鍵を開けようとした場合の対応方法について教えてほしい。」と発言があったことから、署長から、そのような場合には、不審者から自分の身の安全を守るとともに110番通報をするよう、不審者に対する対応方法について説明した。

2 委員から「高齢者が、コンビニエンスストアにおいて困った様子でATMを操作しているのを見掛けるが、声を掛けていいのか躊躇することがある。」と発言があったことから、署長から

・ 高齢者が、携帯電話機を使用しながらATMを操作している場合には、声を掛けてあげてほしい

・ 詐欺被害の可能性があるので、110番通報をしてほしい旨を説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和02年度 第1回 三田警察署協議会 議事概要

開催日時 令和02年08月04日 午後03時00分～午後04時20分

開催場所	三田警察署 講堂	出席者	協議会委員 6名 署長ほか 3名
------	----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 交通違反取締指針について
重大交通事故を抑止する目的として、重点的に速度違反取締りやパトロールを実施する路線等について説明した。
- 2 地域課の活動結果
地域住民との合同清掃活動、夜間パトロールによる犯罪抑止活動について説明した。
- 3 交通課の活動結果
子どもに対する交通安全教室、レインボーブリッジにおける重大交通事故防止対策、札の辻交差点における重大交通事故防止対策、上半期の交通人身事故発生状況について説明した。
また、レインボーブリッジについては、道路管理者に働き掛け、過去に死亡事故が発生したループ部分に緩衝設備が設置されるなど道路が改善された旨を説明した。
- 4 生活安全課の活動結果
防犯講習、強盗対応訓練、不審者対応訓練、特殊詐欺被害防止活動、上半期の指定重点犯罪の発生状況について説明した。
- 5 警備課の活動結果
東京マラソン雑踏警備、上皇、上皇后陛下仙洞仮御所御移居に伴う警衛警備について説明した。
- 6 刑事組織犯罪対策課の活動結果
偽造在留カード所持等でベトナム人を逮捕、緊急事態宣言期間中の事件について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) ふれあい連絡活動
ふれあいポリスによる地域住民との清掃活動等の地域活動、ふれあい連絡協議会を推進予定
 - (2) 交通事故抑止対策
子どもと高齢者に対する交通安全教室、主要幹線道路での二輪車と自転車に対する交通事故防止対策を推進予定
 - (3) 特殊詐欺・侵入窃盗被害防止対策
被害防止のための車両からの注意喚起の広報、特殊詐欺被害防止のために警察官による無人ATM立ち寄り警戒を推進予定
 - (4) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたテロ防止対策
不審者対応の管内企業との合同訓練、三田パートナーシップとのキャンペーン、パトロール活動を推進予定
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) ふれあい連絡活動
地域住民との清掃活動で、環境美化を通じた犯罪予防をしていただきたい。
 - (2) 交通事故抑止対策
子どもの交通事故が多いので、今後も交通安全教室、交通指導を継続していただきたい。
 - (3) 特殊詐欺・侵入窃盗被害防止対策
詐欺対策と商店街の夜間パトロールを継続していただきたい。
 - (4) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたテロ防止対策
三田パートナーシップと連携した活動で、テロのない街づくりを継続していただきたい。

[その他の意見要望等]

- (1) 委員から「署長の説明で、三田署から道路管理者に働き掛け、過去に交通死亡事故

が発生したレインボブリッジのループ部分に緩衝設備が設置されるなどして、重大交通事故防止対策として道路が改善されたと説明を聞いて、とてもありがたいと思った。今後も交通安全対策をお願いしたい。」との意見があった。

(2) 委員から「以前、ガードレールに落書きがあったので、区役所に連絡して落書きを消したことがある。今後も、清掃活動で環境美化を通じた犯罪予防をしたい。」との意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成31年度 第3回 三田警察署協議会 議事概要

開催日時 令和02年03月11日 午後04時00分～午後05時20分

開催場所 三田警察署 講堂
出席者 協議会委員 5名
署長ほか 2名

内 容

会議に先立ち、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 取締り活動ガイドラインの見直しについて
管内の交通事情の変化を踏まえ、現行の取締り活動ガイドラインを見直し、新たに策定する旨について説明した。
- 2 地域課の活動結果
110番入電件数、地域安全の日の活動、ふれあい連絡活動協議会について説明した。
- 3 交通課の活動結果
交通人身事故発生状況、スケアード・ストレート方式による自転車交通安全教室、秋の交通安全キャンペーン、三田交通安全義士祭について説明した。
- 4 生活安全課の活動結果
指定重点犯罪の発生状況、特殊詐欺被害状況、被害の手口、通学路における子供の安全確保に向けた検討会、通学路警戒について説明した。
- 5 警備課の活動結果
シージャックを想定したテロ対処合同訓練、大規模災害対策の合同レスキュー訓練、天皇陛下御即位に伴う警衛警備について説明した。
- 6 刑事組織犯罪対策課の活動結果
タイを拠点とした特殊詐欺グループ被疑者15人を逮捕、刃物使用連続コンビニ強盗事件被疑者の逮捕について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) ふれあい連絡活動
ふれあいボリスによる地域活動、ふれあい連絡協議会を推進予定
 - (2) 交通事故抑止対策
子どもと高齢者に対する交通事故防止対策、二輪車に対する交通事故防止対策を推進予定
 - (3) 特殊詐欺被害防止対策
還付金詐欺被害防止に向けた無人ATM警戒、サロン等における防犯講話を推進予定
 - (4) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたテロ防止対策
各種警察活動等を活用した広報活動、テロ対処訓練を推進予定
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) ふれあい連絡活動
ふれあい連絡協議会は、今後も継続していただきたい。
 - (2) 交通事故抑止対策
「自転車安全利用五則」を知らない人が多いと思うので、多くの方に周知していただきたい。
 - (3) 特殊詐欺被害防止対策
「メールけいしちょう」の登録方法や警察からの情報が発信がされていることを周知させていただきたい。
 - (4) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたテロ防止対策
訓練や広報活動を継続していただきたい。

[その他の意見要望等]

- (1) 委員から「署長から特殊詐欺の手口について、実演方式で説明していただき、とても分かりやすかった。」との意見があった。
- (2) 委員から「交通死亡事故発生場所の道路管理者に対して、道路形状を改善するように働き掛けをしていただいてありがたいと思った。」との意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。